

2024年6月6日

報道各社 御中

連合熊本「2024春季生活闘争」第3回賃上げ回答集計結果について

日頃より連合運動に対し、ご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、2024春季生活闘争につきまして、熊本県内の賃上げに関する第3回目の集計を行いましたので、結果を報告いたします。

【概要】

○ 全国は、全体も中小組合も、粘り強い交渉で比較可能な2013闘争以降で最も高い5.08%を獲得！

全国では、平均賃金方式で回答を引き出した4,938組合の加重平均は15,236円 5.08%（昨年同時期比 4,429円増 1.42ポイント増）、うち組合員300人未満の中小組合3,516組合の加重平均は11,361円 4.45%（同 3,033円増 1.09ポイント増）となった。いずれも、比較可能な2013闘争以降、額・率ともに最も高く、粘り強い交渉で依然「賃上げの流れ」がしっかりと続いている。

○ 熊本県は、先月公表(5/10)した第2回集計時点を上回る12,669円 4.53%、中小組合 300人未満でも10,970円 4.54%と粘り強い交渉で一万円を超える賃上げが続く！

熊本県（回答済み80組合）では12,669円 4.53%（昨年同時期比+1,775円 0.64ポイント増）、300人未満は10,970円 4.54%（昨年同時期比+3,662円 1.53ポイント増）と賃上げ額が昨年同時期比で1.5倍の状況となった。300人以上は13,203円 4.53%（昨年同時期比+1,027円 0.32ポイント増）となった。全体も中小組合も、額・率とも粘り強い交渉が続き昨年を超える賃上げで、32年ぶりの4%超えの状況が続いている。

【回答組合数の内訳】

業種		製造業	商業流通	交通運輸	サービス ホテル	情報 出版	金融 保険	公務	その他	計
回答数	全体	51	6	13	1	0	0	0	9	80
	内訳：300人未満	39	3	10	1	0	0	0	5	58

○ 熊本県の賃上げ分が明確に分かる組合でも引き続き賃上げが続く！

64組合／80組合 12,741円 4.53%（昨年同時期比+1,565円増 0.54ポイント増）

賃上げ分が明確にわかる組合のうち、県内の回答済み64組合が全てベースアップ（賃金改善）を獲得している。各業種で粘り強い交渉を行いベースアップを獲得し「製造業（自動車・船舶など）」、「商業流通」が引き続きけん引している。また、2024年問題で働き方改革を行っている「交通運輸」部門も多くの組合でベースアップを獲得し妥結組合の75.0%が前年度実績に対して増額もしくは同額を獲得した。

交渉が継続中の労組もあり引き続き、第4回（最終）回答集計に向け闘争状況の報告が上がってくる予定。各業種とも賃金面だけではなく、働き方改革の面においても労働条件など多くの労組で協議されている。

○ 熊本県の中小地場組合の交渉も最終局面！引き続き粘り強い交渉が続く！

中小地場組合の交渉も最終局面で、これまでの「賃上げの流れ」を労働者の生活安定に向け「人への投資」を大切にし、賃上げや労働環境の整備などの交渉が最後までできるよう連合熊本は、引き続き、構成組織とともに、未解決組合の交渉を支援していく。

※今後の公表予定

・7月10日（水）第4回（最終）回答集計結果

・7月11日（木）第5回中小地場共闘センター会議 18:00～（予定）

《問い合わせ先》

担当：連合熊本 齊藤

電話：096-375-3811

連合熊本

検索



2024春季生活闘争 第3回賃上げ回答集計

全国集計		組合員数による加重平均			2024年6月5日 集計		
平均賃金方式	2024回答 (2024年6月5日公表)			昨年対比	2023回答 (2023年6月5日公表)		
	組合数	定昇相当分込み賃上げ計	定昇相当分込み賃上げ計		組合数	定昇相当分込み賃上げ計	定昇相当分込み賃上げ計
	組合員数				組合員数		
	4,938 組合 2,886,335 人	15,236 円	5.08 %		4,475 組合 2,729,728 人	10,807 円	3.66 %
300人未満	3,516 組合 332,855 人	11,361 円	4.45 %		3,033 組合 308,148 人	8,328 円	3.36 %
300人以上	1,422 組合 2,553,480 人	15,784 円	5.16 %		1,331 組合 2,421,580 人	11,147 円	3.69 %

※ 2024回答と2023回答は、集計組合が異なるため、単純比較はできません。

熊本集計		組合員数による加重平均			2024年6月5日 集計		
平均賃金方式	2024回答 (2024年6月6日公表)			昨年対比	2023回答 (2023年5月11日公表)		
	組合数	定昇相当分込み賃上げ計	定昇相当分込み賃上げ計		組合数	定昇相当分込み賃上げ計	定昇相当分込み賃上げ計
	組合員数				組合員数		
	80 組合 26,231 人	12,669 円	4.53 %		68 組合 20,362 人	10,894 円	3.89 %
300人未満	58 組合 6,185 人	10,970 円	4.54 %		47 組合 5,362 人	7,308 円	3.01 %
300人以上	22 組合 20,046 人	13,203 円	4.53 %		21 組合 15,000 人	12,176 円	4.21 %

※ 2024回答と2023回答は、集計組合が異なるため、単純比較はできません。

熊本集計：賃上げ分が明確に分かる組合の集計

平均賃金方式	2024回答 (組合員数による加重平均)					【参考：前年同期】2023回答 (組合員数による加重平均)				
	組合数	計	定昇相当分	賃上げ分		組合数	計	定昇相当分	賃上げ分	
	組合員数					組合員数				
全体	64 組合	額(円)	12,741	4,739	8,002	62 組合	額(円)	11,176	4,125	7,144
	21,785 人	率(%)	4.53	1.65	2.88	19,648 人	率(%)	3.99	1.49	2.53
300人未満	48 組合	額(円)	10,712	4,093	6,619	42 組合	額(円)	7,624	3,444	4,180
	5,278 人	率(%)	4.45	1.63	2.82	4,968 人	率(%)	3.14	1.42	1.73
300人以上	16 組合	額(円)	13,389	4,946	8,444	20 組合	額(円)	12,379	4,362	8,147
	16,507 人	率(%)	4.56	1.66	2.9	14,680 人	率(%)	4.27	1.51	2.8

※ 「定昇相当」と「賃上げ分」のいずれかが未記入の組合もあるため、「計」は「定昇相当分+賃上げ分」と一致しません。

※ 2024回答と2023回答は、集計組合が異なるため、単純比較はできません。

前年・前々年最終集計

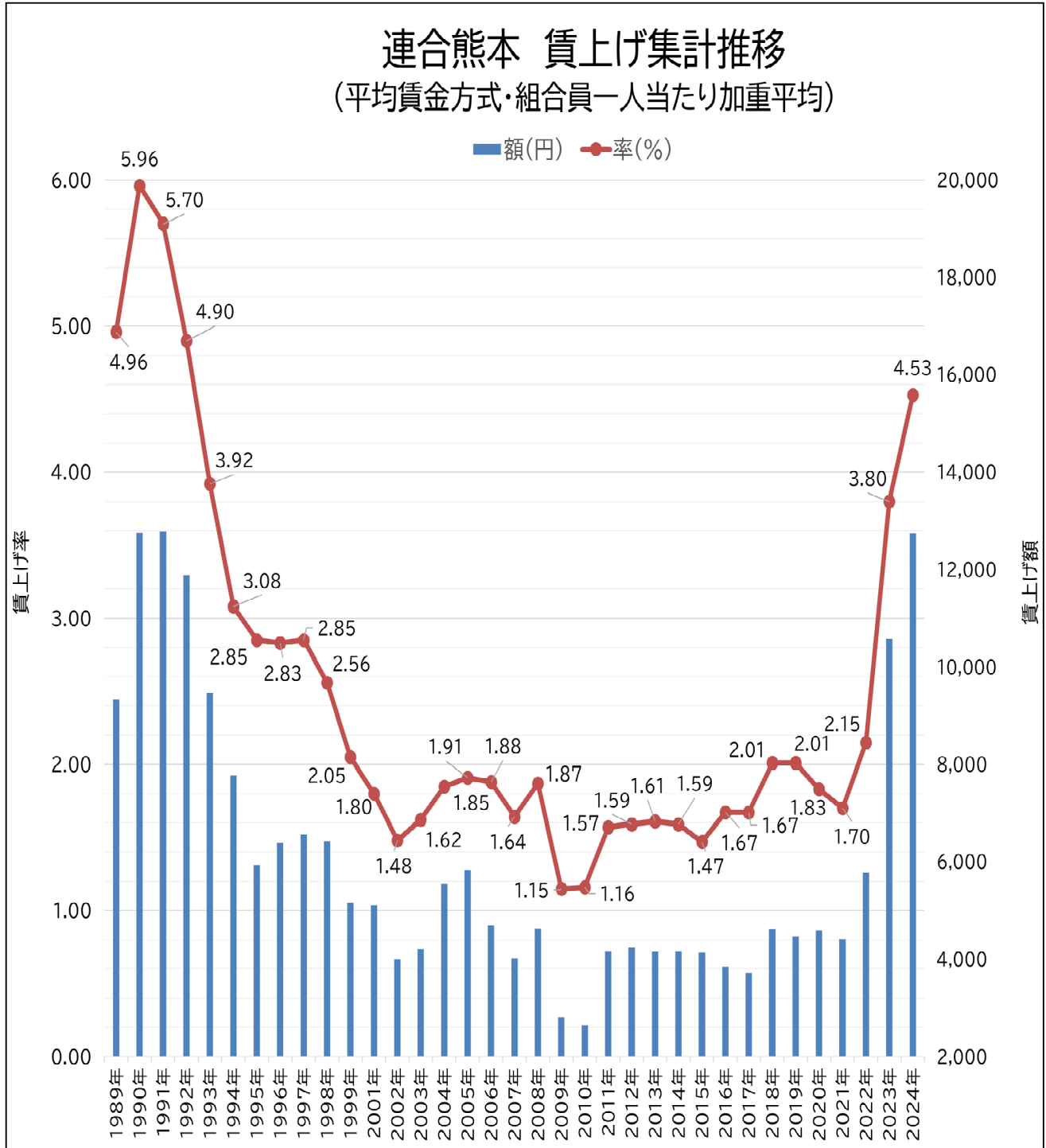
平均賃金方式	2023回答 (組合員数による加重平均)					【参考：前年同期】2022回答 (組合員数による加重平均)				
	組合数	計	定昇相当分	賃上げ分		組合数	計	定昇相当分	賃上げ分	
	組合員数					組合員数				
全体	76 組合	額(円)	10,576	4,071	6,588	72 組合	額(円)	5,774	4,418	1,367
	21,809 人	率(%)	3.80	1.49	2.34	17,556 人	率(%)	2.15	1.67	0.49
300人未満	52 組合	額(円)	7,482	3,603	3,880	53 組合	額(円)	4,688	3,766	923
	5,784 人	率(%)	3.12	1.51	1.61	5,923 人	率(%)	1.94	1.56	0.38
300人以上	24 組合	額(円)	11,693	4,244	7,565	19 組合	額(円)	6,566	4,894	1,594
	16,025 人	率(%)	4.05	1.48	2.61	11,633 人	率(%)	2.32	1.77	0.57

※ 「定昇相当」と「賃上げ分」のいずれかが未記入の組合もあるため、「計」は「定昇相当分+賃上げ分」と一致しません。

※ 2023回答と2022回答は、集計組合が異なるため、単純比較はできません。



【参考資料】



※2024 年以外は最終集計の数値

